

6. おわりに

この観察期間中に晩秋型が年内に産卵しているのを目撃し観察したり、また異常型が同じ日に2匹も採集できたり私としては嬉しい発見であった。

本稿を草するにあたり植物について御教示いただいた奥谷禎一教授と家永善文先生に感謝申しあげる。

またいつもながら御支援、御助言等をいただいている相坂耕作、岩村巖、石井為久、稻田和久、尾崎勇、近藤伸一、花岡正、広畠政己、唐土洋一、山本広一の諸氏に厚くお礼申し上げる。

参考文献

- 1) 入江照夫 (1979) キチョウの雌雄型、ひろおび・No.4 : 15
- 2) 相坂耕作 (1980) 兵庫県下における異常型の記録 てんとうむし・No.6 : 32
- 3) 藤岡知夫 (1975) 日本産蝶類大図鑑・講談社、東京
- 4) 福田晴夫他(1972) 原色日本昆虫生態図鑑III チョウ 保育社、大阪
- 5) 川副昭人・若林守男共(1976) 原色日本蝶類図鑑・全改訂新版 保育社、大阪
- 6) 白水 隆 (1965) 原色昆虫大図鑑 Vol 1、北隆館
- 7) 白水隆・原 章(1962) 原色日本幼虫大図鑑Vol 11 保育社、大阪

(S.03 : Saburo Kimura 飾磨郡)

夜間灯火に飛來した蝶(II)

相 坂 耕 作

てんとうむしNo.6に於て夜間灯火に飛來した蝶14種を報告したが、その後1981年度中に次の蝶類を目撃採集出来たので報告しておく。

夜間採集で得られた蝶

- (15) クモガタヒヨウモン♀ 宍粟郡引原 1981-VIII-27
- (16) スジグロシロチョウ〃 赤西 1981-VIII
- (17) ウラギンシジミ♀〃 引原 1981-IX-19
- (18) フジミドリシジミ♀〃〃 1981-IX-1

以上4種類が新しく水銀灯に飛來してきた蝶であり(15)(17)は筆者採集(16)は松尾隆人氏採集(18)は稻田和久氏採集品である。

(S.05 : KOUSAKU AISAKA 姫路市)

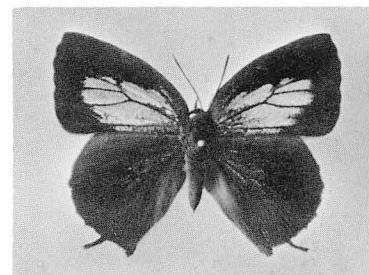
西播におけるムラサキツバメの新産地

唐 土 洋 一

1981年9月5日、兵庫県赤穂市周世坂において、ムラサキツバメ1♀(写真①)を採集したので報告する。

採集地(写真②)は周世坂70m等高線付近であり、食草と考えられるシリブカガシは、50m~80m等高線付近に生育しているが、最近、同付近で一部伐採が行なわれているので、同植物の保護が望まれる。

採集した個体は、新鮮であり、羽化まもないものと思われる。なおこの度の発見により、西播における本種の生息地は相生市三濃山麓(鍛冶屋谷120m等高線付近)につき、2カ所になった。



①<採集データ> 赤穂市周世坂 5-IX-1981 唐土洋一



② 発生地

参考文献

- 1) のじぐく文庫(1981) 播磨の植物 神戸新聞出版センター、神戸
- 2) 堀田 満(1974) 野山の木 I 保育社、大阪
- 3) 米村和繁(1966) 相生市におけるムラサキツバメの採集例・昆虫と自然 Vol. 1, No. 8
- 4) 岩村 巖(1968) 西播の蝶分布資料(5) 赤穂の蝶類 兵庫生物 Vol. 5, No. 5

(S.18 : Yōichi Morokoshi 相生市)